

平成 19 年 3 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社夢真ホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 佐藤 眞吾  
(コード番号 2362 大証ヘラクレス)  
問 合 せ 先 執行役員経理部部長 青木 由行  
(TEL 03-3580-5434)

### 子会社株式の譲渡に関するお知らせ

当社は、総合建設業を行っている子会社、勝村建設株式会社の全株式を譲渡することにつき、平成 19 年 3 月 29 日の当社取締役会において決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 株式の譲渡理由

当社は平成 18 年 7 月、会社分割によって設立されました勝村建設株式会社の全株式を取得し、企業再生の推進と、技術力に定評のある総合建設会社（ゼネコン）としてのノウハウ及び人材を活用することにより、特に当社グループの技術者派遣事業とのシナジー効果創出の推進を行ってまいりました。

しかしながら、企業再編（経営基盤の再構築）やノウハウ吸収の推進は順調でありましたが、資金効率が悪く、多額の資金が固定化しているため、シナジー効果が悪く、夢真グループ全体の資金計画にも影響を与えております。

したがって、現在の夢真ホールディングスの企業規模から見ると業界、会社規模ともシナジー効果を発揮するのが困難な状況であります。

つきましては、勝村建設株式会社の譲渡することにより財務基盤を強化し、資金の効率化を図ることで、よりシナジー効果を発揮しやすい派遣業務や不動産業務に特化する所存でございます。

現在、勝村建設株式会社は、平成 19 年 3 月 31 日付けで株式会社夢真コーポレーションと合併し、合併後は勝村建設株式会社を存続会社とし、合併後の新会社名は勝村建設株式会社となる予定であります。

また、この度、さくらグローバルマネジメント株式会社より勝村建設株式会社の全株式の購入依頼があり、当社グループとしては、当面の業績影響リスクを考慮するとともに、勝村建設株式会社の譲渡先として、さくらグローバルマネジメント株式会社によるファンドでの中長期的再生が勝村建設株式会社にとっても最適であると判断して譲渡契約を締結するに至りました。

## 2. 譲渡する子会社の概要

- (1) 商号 : 勝村建設株式会社
- (2) 代表者 : 石井 進
- (3) 所在地 : 東京都台東区東上野 6-2-1 信興上野ビル
- (4) 設立年月 : 昭和 22 年 2 月
- (5) 主な事業内容 : 総合建設業
- (6) 決算期 : 9 月 30 日
- (7) 従業員数 : 200 名
- (8) 主な事業所 : 東京、札幌、東北、東関東、名古屋、九州
- (9) 資本の額 : 300 百万円
- (10) 発行済株式総数 : 12,250 株 (合併後)
- (11) 大株主構成及び所有割合 : 株式会社夢真ホールディングス (100%)
- (12) 最近事業年度における業績の動向

決算年月	平成 18 年 9 月期 (第 80 期)
売上高	2,353,786 千円
経常利益	△324,298 千円
当期純利益	△190,621 千円
総資産	19,375,147 千円
純資産	9,272,908 千円

## 3. 株式の譲渡先

- (1) 商号 : さくらグローバルマネジメント株式会社
- (2) 代表者 : 矢森 猛夫
- (3) 所在地 : 東京都港区芝公園 4-8-1
- (4) 事業内容 : 事業系ファンド

- (5) 設立年月日 : 平成 17 年 12 月 2 日  
(6) 従業員数 : 15 名  
(7) 当社との関係 : なし

4. 保有株式状況

- (1) 異動前の所有株式数 : 12,250 株 (発行済株式総数比 100%)  
(2) 異動株式数 : 12,250 株 (発行済株式総数比 100%)  
(3) 移動後の所有株式数 : 0 株 (発行済株式総数比 0%)

5. 譲渡の日程

- 平成 19 年 3 月 29 日 : 取締役会決議  
平成 19 年 3 月 29 日 : 株式譲渡契約書締結  
平成 19 年 4 月 6 日 : 株式譲渡

※ 譲渡価格につきましては、民事再生中の KC 株式会社(旧勝村建設株式会社)との係争関係に影響を及ぼす可能性があるため記載しておりません。

6. 今後の見通し

本株式の譲渡に伴い、平成 19 年 9 月期通期の業績予想修正を行う必要がありますが、現在、精査中であり見通しが明らかになり次第お知らせいたします。

以上